

平成 27 年 11 月 27 日

関係各位

省エネルギー幹事委員会

今冬の節電について

今般、文部科学省より「2015 年度冬季の電力需給対策について（平成 27 年 10 月 30 日付）」とする通知があり、2015 年 12 月 1 日（火）～2016 年 3 月 31 日（木）の平日（ただし、12 月 29 日（火）から 31 日（木）までを除く。）の 9 時～21 時において、平成 22 年度比約 3.8%を目安に一般的な節電に取り組むよう通知がありました。本学法人では昨年の状況を鑑みて、以下の方針に従い、別表に示す対応をとることにいたしました。

記

- ① 節電目標は使用最大電力を平成 22 年度比 5%削減とすること
- ② 本部キャンパスについては、大学と附属病院を分けずに節電目標を立てること
 - ・附属病院については、事務部門と間接部門（スタッフの事務スペースなど直接診療に関わらない部分）においてできる限りの節電に取り組むこと
- ③ 無理な節電により体調を崩したり事故を起こしたりしないように十分に注意すること
- ④ 附属病院においては、万が一の停電に備えて、生命維持装置の電源コンセントが非常用電源コンセントに差し込まれていることを確認すること

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先：総務課 内線 2 6 1 6

以上

*省エネルギー推進委員会のホームページに建物区分毎のエネルギー使用量を掲載していますので、是非ご覧ください。

省エネルギー推進委員会HP：<http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/index.html>

個別エネルギーの使用量：<http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/individual.html>

今冬の節電に関する目標と項目

キャンパス	部署／建物	節電目標	節電項目	削減電力
本部キャンパス	大学	228kW 以上 (附属病院においては診療に差し支えない範囲で節電を行う)	<u>1. 総合研究棟</u> ①空調用屋上チラーを新機種に入れ替え ②エレベーター（各階停車用）1 台の終日停止 ③各室内のエアコン温度設定 20℃厳守 <u>2. 新講義実習棟</u> ①エレベーター（小）の土日祝、冬期休暇及び平日夜間 17 時～8 時 30 分の停止 ②5～7 階、各室内のエアコン温度設定 20℃厳守 <u>3. 本館・図書館棟</u> ① 1 階エントランスホール空調機の常時停止 ② 2 階、図書館の空調機 2 台運転を 1 台運転に変更 ③ 3 階、図書館の空調機 2 台運転を 1 台運転に変更 ④ 4 階展示ホール空調機の常時停止 <u>4. その他</u> ①照明関係 現在、省エネで実施している消灯を継続 ②自販機 稼働率の悪い自販機の停止	100 k w 15 k w 約 10 k w 8.3 k w 約 2.2 k w 約 2.2 k w 約 4.45 k w 約 5.2 k w 約 7.7 k w 約 6 k w 約 1 k w / 台
	附属病院		<u>1. 1 号館</u> ① 4 階女子ロッカー室のエアコンを 9 時～17 時の運転停止 ② 4 階職員休憩室のエアコンを 3 台のうち 1 台停止 ③ 5 階男子ロッカー室のエアコンを 9 時～17 時の運転停止 <u>2. 各部署での節電</u> 例)・診察が終了した部屋からパソコン、プリンター、エアコン、部屋の照明を消していく。 ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する。 ・電子レンジ等を使用しない時はコンセントを抜いておく。 ・冷蔵庫の設定を弱にする。 ・消灯後はパソコンを電源オフにする。 ・シュレッダーは使用時のみ電源オンにする。 <u>3. 省エネで実施している消灯を継続</u>	約 13.5 k w 約 2 k w 約 32 k w 約 3 k w
	共同利用会館		3kW 以上	各室内のエアコン温度設定 20℃厳守、照明消灯、エアコンの運転停止等
北キャンパス	看護学部	12kW 以上	例)・パソコンを省エネモードに設定する。 ・ウォームビズを啓蒙し、エアコン 20℃設定を徹底する。 ・不在不使用時の照明・エアコン・OA 機器の消灯・停止を徹底する。	
さわらぎキャンパス	体育館	3kW 以上		
高槻中学校・高等学校		12kW 以上		

※参考：エアコン 1 台を停止した場合、約 1kw の削減となります。